



# POLICE Information

## 振り込め詐欺など特殊詐欺の被害防止

### 本年発生した主な手口

#### ■金融商品等取引名下の詐欺

- ① 架空の会社のパンフレットを被害者に郵送
- ② 被害者に電話をかけ、「投資すれば絶対に儲かる」などと嘘を言う
- ③ リフォーム代と言って口座から現金(投資資金)を引き出させる
- ④ レターパックや小包(内容は書類等と記載させる)で送金させる

#### ■ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺

- ① 被害者の携帯電話に必勝法、当選名目の嘘の電話をかける
- ② 情報提供料が必要と伝える
- ③ パチンコの場合は、具体的な店舗を指示して、打ち方の練習をさせる。ロト6の場合は、新聞等掲載前にインターネットで当選番号を調べ、いかにも当選番号が分かったかのように教える
- ④ 信用した相手に、具体的な情報料の金額を伝えて、ATMなどで現金を送金させる

#### ■還付金等詐欺

- ① 被害者の加入電話に市役所の職員を名乗る被疑者から電話がかかる
- ② 医療費や保険料等の還付金があるなどと嘘を言う
- ③ コンビニ等のATMへ被害者を誘導する
- ④ 被害者に電話でATMの操作方法を伝えて、被害者名義口座から送金させる

#### ■詐欺に遭わないための防止策

- ① 詐欺は、いつ自分の身にふりかかるかわかりません。家族の絆が日ごろから図られていれば、家族全員で、特殊詐欺に対する抵抗力ができます。
- ② 在宅時でも留守番電話にする
- ③ 電話帳からの削除を検討する
- ④ 電話帳からの削除を検討する
- ⑤ 被疑者は、女性で、名前がカタカナ混じりや旧字体で高齢者をイメージさせる人に連絡をします。
- ⑥ 誰かに相談する
- ⑦ お金を振り込みや送金する時は、一人で判断せず、必ず家族や警察に相談します。

〈問い合わせ〉 高森警察署 TEL(62)0110

# なんでも

## 南部分署

11月9日(土)～15日(金)まで  
平成25年秋の全国火災予防運動

全国統一防火標語 「消すまでは 心の警報 ONのまは」  
空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節を迎えます。

秋の「火災予防運動」は、一人一人が、火災予防に対する意識を持つことで、火災による悲惨な焼死事故や貴重な財産の損失の防止、放火されにくい「火災に強い町づくり」を目指すことが目的に実施されます。

我が家を火災から守るために

住宅火災の原因で多いものが、「タバコ」「コンロ」「ストーブ」です。

※「コンロ」は、ガステーブルや電気コンロなどが含まれます。  
※「ストーブ」は、電気・ガス・石油ストーブが含まれます。

住宅火災から「生命」「身体」「財産」を守る

3つの習慣 4つの対策ポイント

■ 3つの習慣

- ① 寝たばこは、絶対にしない。
- ② ストーブの周りに物を置かない。
- ③ コンロから少しでも離れる時は、必ず火を消す。

■ 4つの対策

- ① 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ② 寝具・衣類・カーテンなど身近なものを防災品にする。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する。
- ④ お年寄りや体の不自由な人を守るために、近隣住民の協体制を作る。

甲種防火管理講習を開催します

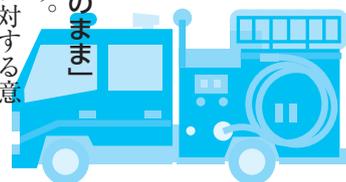
受講日 11月14日(木)・15日(金)

場所 大阿蘇環境センター「未来館」リサイクルプラザ棟会議室

受講受付期間 10月10日(木)～31日(木)

受付場所 阿蘇広域消防本部 南部分署

※不明な点は阿蘇広域消防本部南部分署に問い合わせてください。



〈問い合わせ〉 阿蘇広域行政事務組合 消防本部 南部分署 TEL(62)9034 火事・救急 119